

Rotary



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 石川 元信

幹 事 谷田部 修

会報・雑誌委員長 田崎 信孝

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3045号 2024年5月14日(曇り) 第41回例会 会員数102名

ハイブリッド例会

点 鐘 石川(元) 会長
司 会 副SAA 杉本会員

◇ロータリーソング「奉仕の理想」

◇国歌「君が代」

◇本日のランチ 小付 煮物 ポテトコロッケサラダ
添え 香の物 汁 ご飯 デザート

ビジター紹介 小林(正) 副会長

◇陸上自衛隊航空学校 宇都宮分校

陸上自衛隊航空学校 宇都宮分校長 兼 北宇都宮
駐屯地司令 一等陸佐 古賀 幹徳 様(卓話者)
随行 小池 悠人 様

会長挨拶 石川(元) 会長

皆様、こんにちは。連休が終わりやっと日常が戻ってきましたが、連休明けのせいか歌がおかしかったようです。申し訳ありませんでした。

さて、5月のロータリー月間は、青少年育成ということで「青少年奉仕月間」です。昔の言葉で、これはお寺でよく使うのですが、「子供叱るな来た道じゃ 年寄り笑うな行く道じゃ」という言葉があります。人生長い道のりですが、自分がやってきたことです。感情にまかせて子どもを叱ってはいけないということです。我々ロータリアンとして、青少年にみせる言動や行動、どういう背中を見せられるかということのを常々考えていきたいと思っています。また、ロータリアンでなく、一人の人生の先輩として、青少年にどういう姿を見せて行けるかというのが私たち大人の責任かと思っています。実は、5月5日のこのこどもの日が私の誕生日でして、いつまでも、子どもの心を残しながら、良い成長をしていきたいと思っています。皆様も、どうぞ、よろしく願いいたします。



幹事報告

谷田部 修 幹事

◇ロータリーレート 5月は1ドル157円。

◇本日18時30分~ ホテルニューイタヤにて
石川年度第11回定例理事会開催。◇事業報告書・事業計画書の提出期限は5月23日。
事務局までご提出を。◇スペシャルオリンピックス(宇都宮南RCが支援)へ寄付のお願い
募金箱を各テーブルに回します。

委員会報告

◇スマイルボックス委員会 関副委員長
石川元信会員5月5日子供の日、大人なのに誕生日です。
片山幸志会員

5月6日に開催されました宇都宮市内10ロータリークラブ親睦ゴルフ大会においてグラウンドシニアの部で優勝してしまいました。

片山、小林(弘)、古瀧、塚越 各会員

同じく、市内10クラブゴルフ大会にて、団体の部で優勝しましたのでスマイルいたします。

◇親睦委員会

山崎副委員長

<誕生祝い・5月>

会員誕生

蜂須賀 勲、平野 利一、石川 元信、
片嶋 常隆、螺良 昭人、塚越 淳史、
横堀 学

各会員

夫人誕生

細谷 俊夫、飯泉 修一、小林 正明、
黒澤 佳樹、太城 敏之、山下 大介

各会員の奥様



卓 話

「北宇都宮駐屯地におけるヘリ操縦教育等の概要」



陸上自衛隊航空学校 宇都宮分校長 兼 北宇都宮駐屯地司令 一等陸佐 古賀 幹徳 様

皆様、こんにちは。本日はよろしくお願ひいたします。陸上自衛隊の北宇都宮駐屯地には陸上自衛隊の航空学校の分校の一つであります宇都宮校がありまして、そこでは陸上自衛隊のパイロット、航空操縦士の育成をおこなっています。今日はそのご紹介も兼ねましてお話をさせていただきます。

－ パワーポイントにて説明 －

まず、背景的な話をすると、陸上自衛隊では、様々な業務を16の職種に細分化し管理しています。その中の一つに航空科があります。パイロットは航空科に属します。さらに、航空科は、操縦、整備、通信、管制、気象の5つの特技に細分化され、航空科の隊員は、そのどれかに属しています。

次は教育の体制についてです。自衛隊は防衛大臣が所管をしている学校をそれぞれ持っています。そこで教育をしています。陸上自衛隊の場合は16の職種それぞれが職種学校を持っています。その中で様々な教育をしています。航空学校の場合ですと本校は三重県伊勢市の明野駐屯地にあり、また分校が2つあり、茨城県の霞ヶ浦校と

当駐屯地にある宇都宮校です。本校と宇都宮校で操縦の教育、霞ヶ浦校で整備・通信の教育をしています。

いよいよパイロットの話ですが、陸上自衛隊の航空操縦士の採用は2パターンあります。一つは幹部航空操縦課程（POC）、もう一つは陸遭航空操縦課程（FEC）です。宇都宮校では主に、FECの教育を行っています。

操縦教育の流れとしては、期間の長短はありますが、学科をやって練習ヘリコプターで飛行教育を受けてその後、実用機で教育を受けて、部隊へ赴任していくという形になります。練習ヘリコプターの教育が終わる時に、パイロットの資格が付与されまして、資格は2つありまして、一つは防衛大臣が付与する技能証明（ウィングマーク）、もう一つは国土交通大臣が指定する事業用回転翼航空操縦士の資格です。

－前期教育・中期教育の風景を写真で紹介－

教育中に何回か技量査定があり、すべての技量査定に合格すると卒業式ということになります。その後は後期教育になります。後期教育は、明野の本校と宇都宮校に加えまして、木更津と目達原（佐賀県）の4か所に分かれて、機種ごとに教育を受け、修了後、全国の飛行部隊に赴任します。

－宇都宮飛行場に所在する航空機を写真で紹介－

最後に、宣伝になりますが、当駐屯地では毎年、開設記念行事を行っています。今年度の51周年記念行事は来る令和6年6月1日に予定しておりますので、皆様のお越しをお待ちしております。※卓話の後、会員からの様々な質問に、わかりやすく、丁寧にお答え頂きました。